



ひかりの子植物園

～**五感**を刺激・**豊かな感性**を育てる！！～



社会福祉法人 誠信会 ひかりの子保育園

果樹園？農家？



園庭の
ヒメリンゴ
収穫



ジャム
作り



あまずっぱいね！



秘密のタネは
恐竜の卵？



おばけカボチャ
が園庭の畑に！



ジャック・オー・ランタン！！



小さな職人さんがいっぱい

新幹線をイメージ！
キゴテでならします。



大きな山は共同作業。
腰をかがめて目標の高さへ！



一輪車も
使いこなします。



子どもも大人も夢中になれる！！



砂遊び、小さい頃はこんなに遊んでなかった。



どうやって作ったの？

保育者も没頭



ホワイトサンドも楽しいね

本気になりますね。
(保護者の声)

令和4年度取り組みの成果

- ・改めて自然環境の豊かさを再確認できた機会となり、震災後からの長い年月をかけてつくりあげてきた歴史の振り返りと自園の文化の継承への意欲へとつながった。
- ・場と道具を準備する・道具の扱い方を学ぶことで、自然と砂あそびへの興味・関心がより高まった。
- ・コロナ禍のなかで、交流保育、合同保育、行事の縮小が求められたが、実体験の場を増やしたことで、ヒトとヒトとが喜び合う体験ができた。



一年間で撮りためた写真を保護者説明会・職員研修の場で大型スクリーンに映し出し、取り組んだ成果を報告できた。



今後の課題

子どもは環境を通して五感が刺激され育つ、個の遊びの充実が集団での遊びへ広がること等が文章や口頭では伝わりにくいと感じた。

また、子どもが「楽しかった」「おもしろかった」「またしてみたい」と思えるようになった過程を伝え合うことが難しかった。

更なる豊かな自然環境、自然物を使った遊びと砂あそびの融合等実体験を通して育ち合う場づくりを引き続き行いたい。そして、たくさんのエピソードと共に、写真や動画を通して周知する方法等を引き続き模索し実践していきたい。



誰かが作った雪だるま。

はじめは○がふたつだけ。

子どもが通る度に、枝を刺したり、指で目・口ができたり…。

紅葉したアカシアとモミジが飾られ、こんなにいい表情に！

感性豊かな子ども達の大事な一場面を撮り続けます。